

拠出金名： 原子力安全関連拠出金

国際機関名	欧州復興開発銀行 (略称)EBRD					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部国際原子力協力室					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2 (千)	レ ー ト		
平成15年度	590,052	4,836		1\$ = 122円	(2003年)	0
平成14年度	1,245,536	10,209		1\$ = 122円	(2002年)	0
平成13年度	428,000	4,000		1\$ = 107円	(2001年)	0
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		各国の実際の拠出額については、その他の拠出国に公表されていないため不明	
1位						
2位						
3位						
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>1986年に事故を起こしたチェルノブイリ発電所第4号炉のシェルターの安定化及びこれを覆う新シェルターの建設は、世界の原子力安全及び環境保全の観点から急務の課題。G7の一員である我が国としては、これらのプロジェクトの着実な実施に向け貢献する必要がある、チェルノブイリ・シェルター基金の運営を行っている事務局の活動を高く評価。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>チェルノブイリ石棺基金は、最小限の人員で効率的に運営されており、我が国としても事務局の努力を評価している。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上 (注1)	68人 うち 2人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率			3,371人 2.0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
欧州・中央アジア地域担当副総裁 副総裁兼駐日特別代表		勝茂夫 吉村幸雄		財務省出身		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
<p>我が国は、日本人の幹部ポストでの登用を図るよう、機会あるごとに申し入れている。2003年8月に、勝茂夫欧州・中央アジア地域業務担当局長が、欧州・中央アジア担当副総裁に就任。</p> <p>なお、世銀グループにおける日本人職員増加のための活動としては、リクルートメント・ミッション(個別面接、各大学等の訪問、採用セミナー等を実施)の日本への派遣、世銀東京事務所に担当官を置き、将来世銀等の国際機関の職員になるための指針を示す「キャリア・カウンセリング」の実施(随時)、より多くの日本人に国際機関におけるキャリアの機会や活動に関する情報収集の場を提供する「国際機関キャリア・フォーラム」の開催(2003年5月、於 東京)等がある。</p>						

(注)ここでの「幹部」は、世銀の職階でGI以上を指す(専門職員全体の6.6%が該当)。

(参考)IBRDには、財務省及び農林水産省より拠出金あり。